

JAいけだ CREATION



今月号の表紙写真は、6月27日にオープンしたセイコーマート池田店のオープニングセレモニーの様子です。詳しくは2,3ページをご覧ください。(写真左から、十勝池田町農協女性部 伊賀みさ子部長、十勝池田町農協 鈴木雅博代表理事組合長、㈱セコマ丸谷智保代表取締役社長、池田町 勝井勝丸町長、利別町内会 永田勝明会長、セイコーマート池田店 小泉留美子店長)

CONTENTS

- *セイコーマート池田店がオープンしました！
- *令和元年度 池田町家畜品評会
- *しょくいくつうしん
- *協同組合研修会を開催！

- *21NEWSアラカルト
- *シリーズ 協同組合と報徳
- *JAグループ通信
- *資材課より
- *畜産部通信

- *石田邦雄の 農業拾い読み
- *お知らせ
- *理事会の動き
- *編集後記

2019.

7

JULY

No.115

がオープンしました!

地場産品の販売スペース 『いにしへ美味しいものの広場』を併設

セイコーマート池田店が6月27日（木）午前10時30分にオープンしました。

当日はオープニングセレモニーが開催され、報道各社も多数出席し、株セコマ関係者、農協関係者及び地域の皆様を含め約100人が参加しました。十勝池田町農協の鈴木雅博組合長や株セコマの丸谷智保社長及び池田町の勝井勝丸町長が挨拶し、テープカットが行われました。

主催者挨拶で鈴木組合長は、「Aコープは閉店させていただいたが、株セコマ様に出店を決意していただいたこと、地域の特徴を活かした店舗にしていただいたこと」に感謝の意を述べられました。

来賓の株セコマの丸谷社長からは「今後は地元の皆様のお役に立てる店にしたいので、皆様のご意見やご要望に応えた店づくりに努め、末永く愛される店にしたい。」とのご挨拶をいただきました。

また、株セコマと池田町が「まちづくり連携に関する協定」及び「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」を締結したことを受け、勝井町長は「災害時にセコマ様から物資の供給を得られることに心から感謝したい」と述べられました。



鈴木組合長



株セコマ 丸谷智保社長



勝井勝丸町長



式典の様子



レジ前は大行列！

セイコーマート池田店



セイコーマート池田店は通常のコンビニエンスストアの機能だけではなく、Aコープ利別店で取り扱っておりました、もぎたて野菜や食品加工サークルむぎ畠の「ど味噌」や地元の商品についても取り扱っていただく物販コーナーを設置しております。物販コーナーの名称を組合員皆様や職員から募集したところ、28件の応募をいただき、「いけだ美味しいもの広場」に決定しました。イトインコーナーもあり、ミニイベントの開催も可能であることから、ふれあいや憩いの場として、広く皆様に愛される場所になっていただければと思います。

来店されたお客様からは「『もぎたて市』はよく利用していたので、続けていただき大変うれしい」との声もあり、久しぶりの「もぎたて市」には多くのお客様で大変賑わっておりました。オープン記念セールでは、来場者に紅白大福や十勝ブランデーハイボールのプレゼントがありました。

営業時間はあさ6時からよる12時まで。ホットシェフ・お弁当・淹れたてコーヒー・お酒・たばこも取り扱っております。配達もご注文いただいた商品を注文2日後に配達していただけます。ポイントやお支払が便利な「ペコマカード」の申込みも受け付けていますので、セイコーマート池田店でお申込み下さい。(ペコマカードに現金をチャージすることで、電子マネーとして使用できます。)

これからもAコープ利別店同様、セイコーマート池田店をご利用下さいようお願いいたします。

(記事・営農部振興課 川村雅貴)



来場者への紅白大福プレゼント



池田町美味しいもの広場（もぎたて市）

令和元年度 池田町家畜品評会



令和元年度 池田町家畜品評会成績表

出陳区分		最高位	1等1席	1等2席	審査員賞
肉牛の部	未経産	未経産の部 最高位賞	109 さくか 信取／㈲大塚牧場	103 わかば 千代田／武田大治	審査員賞 206 みつき 東台／河口賢悟
	2部(黒毛和種) 13ヵ月以上15ヵ月未満		206 みつき 東台／河口賢悟	201 ひらたか 東台／清水孝悦	
	3部(黒毛和種) 15ヵ月以上18ヵ月未満		304 はやゆき 東台／清水孝悦		
	4部(黒毛和種) 18ヵ月以上24ヵ月未満		402 さきな 千代田／武田大治		
	5部(黒毛和種) 48ヵ月未満		501 はつね 清見／多田隆弥	506 ひろな 常盤／奥野史久	
	6部(黒毛和種) 48ヵ月以上		501 はつね 清見／多田隆弥	601 はるん 千代田／多田将平	

※肉牛の優勝旗は、未経産最高位牛と経産最高位牛から審査員が選出。

※肉牛の審査員賞は、最高位（2頭）以外の牛から審査員が選出。

6月6日、晴天のもと標記品評会が池田町常設品評会場にて開催され、審査員賞に河口賢悟さん（東台）出品の「みつき」が、未経産牛の最高位に㈲大塚牧場（信取）出品の「さくか」が、経産牛の最高位に多田隆弥さん（清見）出品の「はつね」が選ばれ、全体の最高位にも選ばれた「はつね」には優勝旗が贈られました。

河牛・馬部門については、頭数不足により残念ながら開催が見送られましたが、この日は町内から33頭の和牛が出品され、部門毎に発育や体型の良さなどが競われま



した。出品牛は本番に向けた調教や手入れが行き届いており、発育良好で品位に富む牛が多く見受けられました。若手生産者では十勝共進会への繁殖牛群出品を目的に、種雄牛「勝早桜5」を父に持つ繁殖牛を5頭出品。上位入賞した3頭を1群として、十勝共進会へ出品する予定です。

当日は出品の無い生産者・関係者の方々も多数応援に駆けつけてくださいり、上位牛を予想する審査競技などの催しも行われました。



審査終了後の懇親会では焼肉が振舞われ、交流が深められました。今回の上位入賞牛は、「第50回十勝総合畜産共進会」（7月18日（木）～19日（金）十勝農協連家畜共進会場（音更）開催予定）への出品を予定しております。栄養度（肉付き）や立ち姿など、今回の課題を改善すべく調教が進められ、十勝共進会での健闘、更には9月開催予定の北海道共進会での上位入賞を目指した管理が行われます。



また、組合員の皆様は是非、会場へ足を運んでいただき応援下さい」とお願いいたします。

品評会は単に優劣を競うだけではなく、技術を磨き仲間意識を高める場でもあります。今後も共進会活動を通じ、池田町の更なる畜産改良と産地PRを推進して参ります。

（記事・畜産課長 米川 武）

優勝旗授与について

	出陳番号
肉牛	501 はつね 清見 多田 隆 弥



第2回目 食育事業を終えて

6月8日に第2回目の食育活動が行われました。曇り空で少し肌寒い中での作業になりました。

今回はかぼちゃ2品種（黒皮マロン・アトランティックジャイアント）の定植作業と大豆の除草作業を行いました。かぼちゃの定植作業のマルチ穴あけ作業がとても人気があったのと、手作業での除草を積極的に行う子供たちの姿がとても印象的でした。

食育事業を通して、普段農業に関わらない家庭に農業の素晴らしさを伝えるために、これからも積極的に参加をしていきたいです。次回も子供たちの笑顔での作業が楽しみです。

（記事・青年部員 守内 駿）



農業・地域の持続的発展に向け 「新たな協同組合の姿」研修会を開催！



JA北海道中央会 協同活動推進室室長 高橋直樹 氏

全職員を対象として「新たな協同組合の姿」研修会を、JA北海道中央会 協同活動推進室 高橋直樹室長を講師として招き、6月11日（火）農協本所大會議室にて役職員55名の出席者のもと開催いたしました。

今回の研修会は、北海道大会の決議事項である「次代につなげる協同組合の価値と実践」の実践のために、「伝統的な協同組合」を土台に組合員の多様な価値観、ニーズにも対応できるために、「新たな協同組合」の価値創造について研修いたしました。

～研修の目的～

1. 「新たな協同組合」の考え方と提起された背景を理解する。
2. 価値観のニーズの多様性に応える組織・事業運営の必要性を理解する。
3. 協同組合の職員の役割と意義・行動を理解する。
4. 組合員との対話運動の趣旨を理解する。

～新たな協同組合の重視すべき5つの要素～

1. 付加価値の見える化と創出（世代により求める情報が違う一価値観の多様化）
2. 社会的価値の視点（国際社会共有の目標—持続可能な開発目標）
3. 連携・ネットワークによる相互補完（総合事業の維持—地域からの信頼）
4. 多様性に対応する選択肢の拡大（要望に合った事業サービス—経営ステージに対応）
5. 組合員の誇りを実感できる事業運営（プライドを持ち仕事—組合員の喜び）

研修では、伝統的な協同組合に加えて、組合員の色々な思い（要望）に対応して行かなければならぬ事を学びました。今回の研修で学んだ、組合員（地域住民）とコミュニケーションを取り、組合員の夢（ニーズ）の実現の手助けを出来るような職員を目指して努力をしてまいります。

（記事・管理部長 花本 敦）



講師説明の様子



研修会の様子

フレッシュミズ

一日研修

～中札内・帯広～

6月13日にフレッシュミズ一日研修を開催しました。

中札内村に向かい、JA中札内村農産物加工処理施設を見学させていただきました。まず事務所で農協の概要などの説明を伺うため訪問すると、組合長の山本勝博様がお出迎えしてくださいり、席には資料と一緒に

枝豆や枝豆キャラメル、ハッピネスデーリィに製造委託している枝豆アイスクリームが準備されており、試食させていただきながら山本組合長直々に説明してくださいました。6次化の取り組み、HACCPの認証、36都道府県の学校給食の供給をはじめ、海外へも販路を広げていること。そして試食でいただいた枝豆は三角型の包装で真ん中から左右に裂くと舟形になって器の代わりにもなる優れものでした。食べてみると、サヤが柔らかくツルんと豆が出て、豆自体はしっかりしており甘みもあって上品な味わいでやみつきになります。

この良質な枝豆にするには、こだわりの製品作りに取り組んでおり、そのメカニズムを説明していただくため、工場ラインの方に場所を移しました。畑での収穫後、3時間以内に調理・加工を施し、鮮度が落ちやすい原料を短時間で加工することで色や味の損失を防いでいます。また、マイナス196℃の液体窒素で瞬間凍結させ、鮮度を損ねることなく採れたての美味しさをいつまでも味わえる製品作りをしていました。

見学の後は、工場道路向かいにある直売所で枝豆や加工品などを購入し、村内のアンクルヒロ、道の駅に寄ってから昼食のポロシリで食事を取り、帯広のビート資料館へと移動しました。

ビート資料館は、来館した2日前の6月11日で100年目を迎えたそうで、ビート糖業の苦難と発展の歴史を広く一般に伝え、貴重な資料の散逸を防ぎ、保管・展示・解説しているのがこのビート資料館の役目です。一階の帯広製糖所模型を見ながら歴史の説明を聞き、二階にあがってペーパーポットを見ながらビート用・長ネギ用・葉物野菜用の3種類の説明や直播との違いの説明、てん菜の模型と製造工程を見せていただいた後、グラニュー糖や上白糖、三温糖などの砂糖の製造方法や色の違いを説明していただきました。

砂糖の原料となるビートの栽培や糖業の歴史について学んだ後は、十勝産小麦とビート糖を使用している隣の建物、満寿屋パン麦音へ行き、それぞれパンを買ってから無事池田町へ帰着しました。

(記事・営農部振興課 豊原英梨)



直売所前で集合写真



ビート資料館説明の様子



年金友の会

第44回 パークゴルフ大会開催

6月6日（木）清見パークゴルフ場において、今年新たに会員になられた2名の方を含め総勢26名の参加のもと、第44回パークゴルフ大会を開催いたしました。前日の降雨によりコンディションが心配されましたが、当日は天候に恵まれ、交流を深めながらプレーを楽しんでおられました。

今大会では、丹羽幹夫さん・久子さんご夫婦が揃って優勝するという快挙を成し遂げられました。また、加藤智子さんがホールインワンを達成されました。

参加者の皆様大変お疲れ様でした。成績は以下の通りです。

【男性の部】 優勝 丹羽幹夫さん 準優勝 石川剛さん 第3位 小南正弘さん

【女性の部】 優勝 丹羽久子さん 準優勝 加藤智子さん 第3位 柳沢三枝子さん

（記事・金融部池田支所課長 穴澤美都恵）

女性部

2JA女性部 夏期交流会開催

6月18日に、高島農協と合同で夏期交流会を開催いたしました。チーム戦のユニカールと、個人戦のスポーツ吹き矢と、今回はスカットボールを新しく取り入れてみんなで楽しみました。

ユニカールは、3人1組のチームとなってプレーをしました。今年で4年目ともあって皆さんストーンをどこに狙って投げたら得点に繋がるかわかってきたようで、各チーム作戦を練りながら、「次この辺狙って！」「このストーン弾いて」など戦略が飛び交うのもまたチームでの交流にもなり、更に部員同士の仲が良くなり楽しく盛り上がった会になりました。皆さん初年度と比べて上達しているので、どの試合も白熱したゲームとなりました。決勝はラベンダーチームとあじさいチームの戦いとなり、どちらとも譲らない攻防を繰り返していましたが、6対4でラベンダーチームが優勝しました。

優勝者には、両農協の組合長より組合長賞や賞品が贈呈され、ユニカールはラベンダーチームの武智富子さん・永田小百合さん・村中幸恵さんに、スポーツ吹き矢は恐縮ながら私豊原が、スカットボールは八田都志枝さんへとそれぞれ賞品が授与されました。

昼食会場を清見の青翔亭に場所を移し、焼肉を囲んで懇親を深めました。

2JA参加者集合写真



（記事・営農部振興課 豊原英梨）



報告の様子

農産部

東光ストアー野菜セミナー に招かれました

5月29日（水）に札幌の東光ストアー藤野店で開催された野菜セミナーに、株ワタリ様とチームを組んで参加してまいりました。

これは東光ストアー様が主催し、店舗利用者を対象に、各種メーカーを招いてセミナーを開くというものです。野菜を題材に取り上げたセミナーは今回が初めてで、そのトップバッターとして池田町の「根張星」を選んで頂きました。

当日は池田町の概要や根張星を中心とした特産品の紹介、安全・安心で美味しい農産物生産に向けた土づくり・栽培試験などの取組、生産者自らが立つ店頭PR販売の取組について説明いたしました。その後、根張星のプロモーションビデオを見たり、試食の時間を設けたり、お客様からは購入後の保存方法、農協での貯蔵方法など、活発な質問がなされ、大いに盛り上がったセミナーとなりました。

今回参加された32名のお客様のうち、10名が根張星を知っている、食べたことがあると回答を頂き、関係各位のご協力のもと、毎年実施している試食販売の継続効果を改めて実感しました。今後とも消費地から信頼され、頼りにされる産地となれるよう、取り組んで参ります。

（記事・農産部農産課 森平優子）

協同組合の価値 報徳を源流として 民主的運営に関して

たとえば大多数の組合員が持つニーズを事業化することは容易です。しかし、ニーズが少なく事業化できないものもあるはずです。営利企業であれば利益を生まない稀少なニーズを事業として取り上げることはできません。

しかし、協同組合はどうでしょうか。「万人は一人のため」という理念があるのでないでしょうか。もちろん事業上損失をだしてまで取り組むことは協同組合であっても難しいと思います。しかし、少人数のニーズについて、どのように対応するのか、ここに協同組合としてのアイデンティティ（協同組合らしさ）が必要であると思います。農業や漁業を営んでいる組合員には同性質（同じような社会的・経済的基礎があり、同じ二

ズをもつてゐる可能性は高いのです。はじめは少人数のニーズであったものが、だんだんと多数者のニーズになることは稀ではありません。一人一人が持つている事業ニーズについて、ニーズが少ないからといって切り捨てるのではなく、そのニーズにどのような事情があるのか、将来大きなニーズに発展する可能性はないのか、検討することが大切だと思います。

通常では理事会の議論となりますが、それ以外にも組合員懇談会や各作物部会、青年部、女性部、各種研究会などで積極的に取り上げることが大切です。時として先進的なニーズである場合が多いものです。一人一人のニーズを皆が自分のことのように検討する、まさに「万人は一人のために、一人は万人のために」との精神が大切なのです。

（北海道報徳情報
報徳生活読本より）

協同組合と報徳

No.53

J A グループ通信

J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A 北海道中央会

J A グループ北海道は、6月13日に吉川農林水産大臣、森山TPP等対策本部長をはじめとした自民党農林幹部、道内選出与野党国会議員に対し、日米貿易協定交渉に関する生産現場の不安や懸念を訴えるための要請を行いました。要請には、J A北海道中央会、連合会の役員ら約20名が参加しました。トランプ大統領がTPPには縛られないことや、期限ありきの合意について言及したことを受け、生産現場で戸惑いが広がっていることから、改めて国内農業に与える影響を検証し、期限ありきの交渉を行わないことなどを求めました。



吉川農林水産大臣からは、農業関係についてしっかりと守る考えがあることや、森山本部長からは、早期の合意に関して否定的な見方が示された他、野村農林部会長からは、昨年9月の日米共同声明以上のものにはならない、といった発言がありました。今後も、北海道の農家、組合員が安心して営農できるよう取り組んで参ります。

J A 北海道信連

毎年6月、J Aバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金感謝ウィーク」を開催しています。今年は、6月10日～28日の期間で開催しました。期間中、北海道警察と連携して、特殊詐欺被害防止に向けた合同の啓発活動を全道6JA（6店舗）で実施しました。J Aバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引き続き取組んで参ります。



ホ ク レ ン

ホクレンは首都圏の主婦層を対象に4月25日から27日までの期間で東京ビッグサイトにて開催された「第12回ホビークリッキングフェア」の手作り料理イベント「ふれあいクリッキング☆スタジアム」に出展し、北海道産馬鈴しょでん粉100%の顆粒片栗粉「とろりんぱっ」をPRしました。約180名を超える主婦の皆様が「とろりんぱっ」を使った「カリカリ豚丼」の作り方を体験し、同商品の手軽さに驚きの声をあげていました。



J A 共済連北海道

J A共済連は、（一財）北海道交通安全協会に飲酒運転撲滅うちわ5万本、（公社）北海道交通安全推進委員会に夏の交通安全運動ポスター9千枚・チラシ5万枚を寄贈しました。「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」2018年度入賞作品が掲載されており、全道各地で掲示やイベント会場で配布される予定です。このような活動で地域住民の安全意識の高揚を図り、安心と安全の地域づくりに貢献してまいります。



J A 北海道厚生連

遠軽厚生病院では、新たな健診（オプション）として、膵臓・胆のうドック及び乳腺エコー検査を開始いたします。受診できる人数については限りがございますが、皆さまの健康のお役に立てるよう今後もニーズに合った検診を提供していきたいと思います。

詳細は、病院へお問い合わせいただくかホームページ等でご確認ください。



資材課より

「来年度用春肥料」 早期予約とりまとめ開始します！

いつも資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

7月8日より3日間、資材課・指導チームにて「来年度用春肥料」早期予約とりまとめ巡回推進を実施させていただきます。今年度の肥料価格につきましては、肥料原料の値上がりや今後の国際市況変動を厳しく見通した結果、加重平均価格は前年比で3.4%の値上げとなります。単肥では硫安で20kg当たり25円の値上げとなり複合肥料では約50円前後の値上がりとなります。

農協にて肥料の予約申込みをいただくことで、予約引取奨励の対象となり有利な価格により購入することができます。12月までに引取りされた方が有利ですが、来春の引き取りでも奨励金の対象となります。お忙しいことは存じますが職員が訪問した際はご対応の程よろしくお願いします。

1. 早期予約引取奨励

- ①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料
- ②奨励措置 **50円／20kgにつき（単肥は10円）**

※8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、令和2年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

早期予約第1回目申込期日：令和元年8月31日

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価が30円/20kgとなります

2. フレコンバック奨励

- ①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgのフレコンバック
- ②奨励措置 **20円／20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、令和元年9月末までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれており、肥料年度の始まる6～9月が最も安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

〈例〉 BBS943の引き取り価格（税別）

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月（当用期）
〈通常の価格〉	1,775円	1,800円	1,830円	1,855円
〈農協奨励価格〉	1,775円		1,830円	1,855円

奨励金を上手に利用しましょう!!

早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円

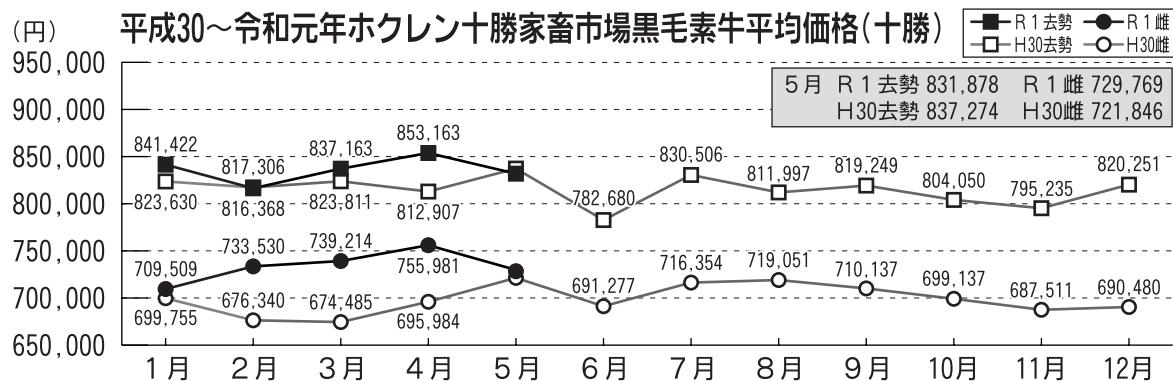
早期予約をしてフレコンバックで9月末までに引き取りを行った場合は、当用期に20kg袋で引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○クミカン起算日（サイト）：令和2年6月20日

○R1肥奨励金戻し時期：令和2年11月末頃

畜産部通信

畜産部
畜産課

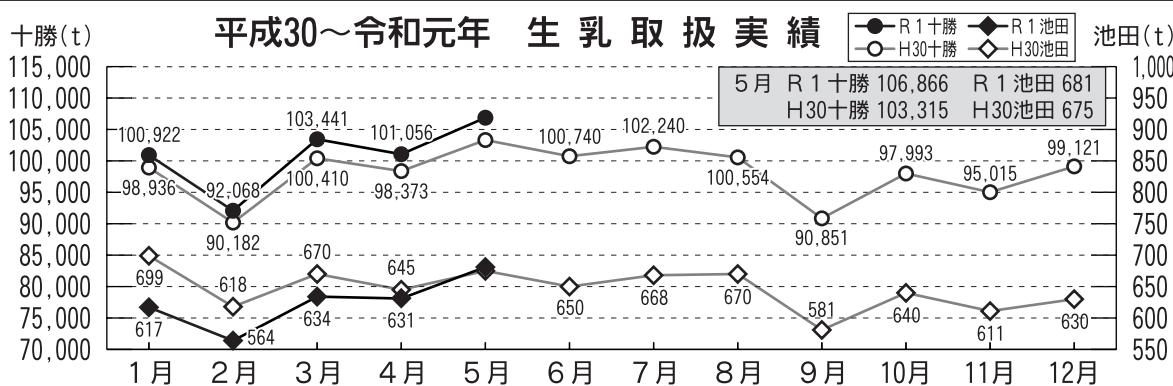


5月黒毛素牛出荷区分別成績

		取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	798	831,878	-21,928	
	マニュアル参加牛	430	832,976	-26,245	53.9
	マニュアル認定牛	51	907,623	-45,274	11.9
池田	和牛素牛	48	784,418	-82,261	
	マニュアル参加牛	39	765,055	-97,157	81.3
	マニュアル認定牛	5	867,456	-54,189	12.8
雌	和牛素牛	556	729,769	-26,212	
	マニュアル参加牛	341	723,834	-37,944	61.3
	マニュアル認定牛	11	809,313	-59,778	3.2
	和牛素牛	38	712,999	-40,641	
	マニュアル参加牛	36	705,420	-49,832	94.7
	マニュアル認定牛	1	856,440	61,560	2.8

5月ホクレン十勝枝肉市場 [金額(円)]

開催日	区分	規格	平均単価(税抜)
11日	黒毛去勢	A-5	2,476
		A-4	2,225
		A-3	1,993
	黒毛雌	A-5	2,500
		A-4	2,197
		A-3	2,013
F1	去勢	B-3	—
		B-2	1,340
	雌	B-3	1,500
		B-2	—



5月ホクレン十勝乳牛市場 [金額(円)]

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	487	466,454
	乳牛初妊	388	844,733
9日	乳牛経産	88	416,831
	乳牛初妊	595	778,219
29日	乳牛経産	63	442,474

5月十勝中央家畜市場 [金額(円)]

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	139,374	▲ 2,685
F1オス初生	333,628	▲ 6,582
F1メス初生	238,710	+ 14,489
廃用牛	221,532	+ 16,445



畜産部通信

畜産部
畜産課

草地更新
3か年運動

草地更新のすすめ

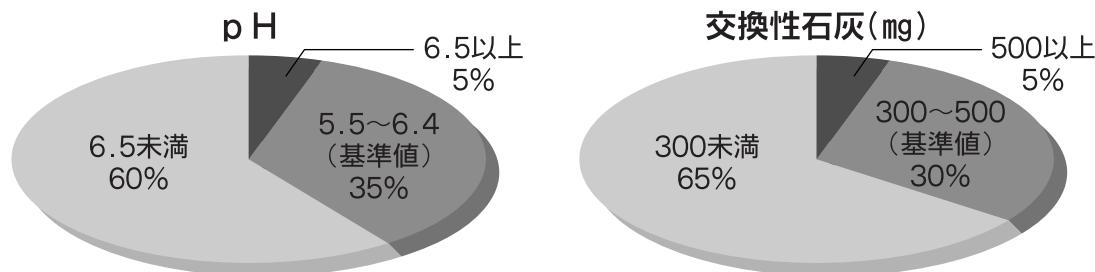
パート14

秋播種予定圃場の土壤診断を…!!

草地更新時は土壤改良資材（以下土改材）を施用する好機です。まずは更新予定圃場の土壤診断を行い、土壤の改良に必要な土改材の適正施用量を把握することが大切です。通常、土壤診断には数週間程度の時間が必要なので、早めに更新予定圃場の土壤を採取し、分析機関に診断を依頼してください。なお、JA内の草地土壤の実態と土壤pHが牧草生育に及ぼす影響は以下のとおりです。

1. 草地土壤の実態

J A内の草地土壤の診断結果を整理すると、pHは60%、交換性石灰が55%で基準値以下の実態にあります（平成30年11月広報参照）。従って、特に経年草地を更新する際には、pHの改良を目的とした石灰施用が必要な圃場が少なくないことがわかります。



2. 土壤の低pHが牧草に及ぼす影響

牧草に限定されたことではありませんが、低pHが作物の生育に及ぼす影響は表のとおりです。牧草においても土壤pHが低いと、せっかく施肥した肥料成分の吸収が阻害され、施肥量に見合った生育や収量が得られなくなります。加えて、牧草に含まれるミネラル成分が低下することやそのバランスも崩れることが想定されます。このように、土壤pHの改善は牧草の施肥管理上非常に重要なポイントと言えます。

表 低pHと作物の生育

- ①カルシウム、マグネシウム、カリウムの欠乏による生育不良
- ②施肥や有機物由来アンモニア態窒素の硝化作用低下による窒素の吸収低下
- ③水素イオン、アルミニウム、マンガンによる害作用の増加
- ④アルミニウムによるリン酸の固定とそれに伴うリン酸吸収の悪化
- ⑤土壤微生物の種類や活性の異常による土壤病害の発生

農林水産省HPより引用（一部改変）

土壤診断を実施することで、pH以外の土壤の化学性を把握できるので、草地更新時のリン酸資材の施用や更新後の施肥管理にも活用してください。

<記事提供> 雪印種苗株式会社 トータルサポート室 技術顧問 並川 幹 広

の味は格別で、それに疎い私でも、容易にその甘さがわかります。そう考えますと、農業者の皆さん方は毎日が何と贅沢なことか：羨ましい限りです。まさに農業者冥利につきるというものですね。

農業
拾い読み

第4回

(有)石田コンサルタントオフィス

代表取締役
石田邦雄



アス・バラがくれた幸せ

ただ、今年は冬の少雪等の影響があり、ここ十勝では残念ながら収穫があまりパツとしなかつたとか。そういうすると朝採りの美味しいアスパラを口にする機会も減り、「もう、これで終わらかだ」と諦めかけていた頃、ふと貴JAのことを思ふので、米が主食の食生活が一変。肉や魚類なども得手ではなくなり、この5年ほどは、春のアスパラを皮切りに、夏はサクランボ、そしてミニトマト、秋から冬にかけてはリンゴなどで命を繋いでいます。そうした食生活ですから、ただでさ

4月を迎えると春の訪
れと共に心待ちしているこ
とがあります。ハウス栽培
からやがて本格的に路地物
が登場してくる…もう、お
分かりですね。アスパラで
す。実はわが家にも猫の額
ほどの庭畠があり、その時
期になると春を待ちこがれ
たようにニヨキニヨキと顔

そこでわが家で人一倍
それを心待ちにしているの
が愛妻です。今から5年ほど
前、彼女に胃ガンが発覚。
結果、やむなく胃の3分の2を
切除しました。以降、
口に運ぶものが品目も量も
めつきりと減り、その口に
合う貴重な食材の一つがア
スパラなのです。

いたしました。時期としては、ギリギリの5月末。早速、貴JAに連絡をとり、何とか口にすることが出来ました。量は家庭用でもあり、僅か1kgという本当に申し訳ないほどの量でしたが、気持ちよく応じてくれ、感謝しきりの私です。妻は手術をしたのを境に、それま

え小柄の身体がより小さくなり、最近は筋肉もおち、歩くのもままならない様子。私も出張先などで「これは口に合うかも」とお土産代わりに買ってくるのですが、ヒットするのは3割くらい

んね。サービスの提供上、大事な視点ともいえるでしょう。どちらにしましても、お陰で相次いでのアスパラの調達に、「少しは日頃の妻への恩返しが出来たかな」と、勝手にほくそえんでい



理事会の動き

第1回 臨時理事会

〈令和元年6月14日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 固定資産の修繕および取得について
- (2) 職員の人事異動について

★ 議 案 ★

- (1) 固定資産の修繕について

第4回

〈令和元年6月28日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入、脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 余裕金運用状況報告並びに保有目的区分について
- (4) 大口与信先の状況報告について
- (5) 共計品の精算について
- (6) 内部監査報告について
- (7) 反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (8) JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」の報告について
- (9) 令和元年度組合員「作付面積・家畜飼養状況」について
- (10) 職員に対する夏期手当の支給について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の資格変動並びに出資金持分減口承認願いについて
- (2) 平成30年度組合の業務及び財産の状況に関する説明資料（ディスクロージャー誌）について
- (3) 自治監査報告書について
- (4) 令和元年産小麦乾燥調整取扱要領・自主検定実施要領の設定について
- (5) 固定資産の取得について
- (6) 固定資産の処分について

お知らせ

「藤田クリーック感謝祭」で 「もぎたて部会」「が野菜を販売します

日時

7月31日（水）

午前11時～午後2時30分

場所

藤田クリーック駐車場

（池田町字大通6丁目13番地）

藤田クリーック感謝祭では講演や漢方相談コーナー・販売コーナー等があり、もぎたて部会でも出店し野菜の販売を行います。



6月20・21・24日と女性部の三役の皆様と一緒に女性部加入推進に回らせていただきました。普段中々行くことができない組合員さんのお宅に訪問することが出来、とても新鮮でした。牧草やニンニクの収穫作業など忙しい中お時間いただいた皆様有難うございました。 様舞の方面にも行かせていただきましたが、ちょうど小熊の足跡が発見されたとの情報があつた日でした。畑での作業時には、鈴や笛、熊よけスプレーなどを身に付けてお気を付けてください。
（豊原）

編
集
後
記